

屋久島町議会だより

令和4年（2022年）9月 NO.59



町民の声カウンター

14

R3.10～
議会だより宛てに届いた意見数

〈今号の主な内容〉

令和4年第1回臨時会	P 1
令和4年第4回全員協議会	P 3
令和4年第5回全員協議会	P 4
令和4年第2回定例会	P 5
令和4年第2回定例会総務文教常任委員会	P 10
令和4年第2回定例会産業厚生常任委員会	P 10
一般質問	P 11
議員研修	P 14
町民の声、議会の動向	裏表紙

前号のNO.58から左開きとなっています。ご迷惑をおかけしますがご理解くださいますようお願いいたします。

令和4年第1回
臨時会

令和4年5月11日

- ・令和3年度予算の繰越の報告
- ・条例等の一部改正
- ・令和4年度一般会計補正予算（第1号）等

・ 契約案 1 件 ・ 承認案 6 件 ・ 補正予算案 1 件 ・ 条例改正案 7 件 ・ その他案 3 件 計 1 8 件

5月11日（水） 開会 本会議

	結果	岩川卓誉	内田正喜	小脇淳智郎	中馬慎一郎	真辺真紀	相良健一郎	岩山鶴美	渡邊千護	榎光徳	緒方健太	高橋義友	日高好作	岩川俊広	渡邊博之	大角利成	石田尾茂樹	関連ページ
令和3年度上水道事業特別会計予算繰越の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和3年度電気事業特別会計予算繰越の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和3年度一般会計事故繰越計算書の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P1
屋久島町国民健康保険条例の一部改正に伴う専決処分事項承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
税条例等の一部改正に伴う専決処分事項報告承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和3年度一般会計補正予算（第13号）の専決処分事項報告承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P2
令和3年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分事項報告承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和3年度介護保険事業特別会計補正予算（第5号）の専決処分事項報告承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和3年度診療所事業特別会計補正予算（第4号）の専決処分事項報告承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
口永良部島海底光ファイバケーブル等整備事業請負変更契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P2
職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P2
議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
町長等の給与等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
第1号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
第2号会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
介護保険条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P2
令和4年度一般会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	

① 令和3年度一般会計繰越し

◇事情により終わらなかった予算があった◇

問 大角利成 口永良部島の海底ケーブルの件で、入島制限があったために延長したというふうになっているが、どのような入島制限があって、どのような影響があったのか。

答 総務課長 緊急事態宣言下の都道府県に滞在または居住していた方について、フェリー太陽の乗船をお断りをしていた時期があった。それが令和3年4月25日から令和3年6月20日までの間ということで、光ケーブルの調達及び設置作業が3か月遅延した。

問 大角利成 湯泊港の関連で、騒音苦情への対応ということで繰越しをしたということだが、どのような苦情等が来て、どう対応したのか。

答 建設課長 現地のほうで（港の）取壊しをしていたが、騒音があるということで、その場ではなくて違うところ（に運んで）取壊しをした。

問 岩川卓誉 湯向温泉整備事業の工事はいつ頃着工になる予定か。また、地盤改良が必要ということだが、それにかかる予算は。

答 観光まちづくり課長 遺物が出土した。今後、発掘調査を予定している。調査のほうは8月ぐらいまではかかるので、工事再開については、それからということになる。当然、工事の変更が出てくるかと思うので、9月補正後に計上したい。

② 令和3年度一般会計補正予算

◇ワクチンに関する相談は町へ◇

問 真辺真紀 輸送コスト支援事業補助金は、個別で宅配を利用されている方が、利用できないような仕組みになっている。令和4年度から、屋久島町の内規で宅配業者を利用する事業者の取扱いはいらないというふうに決めたとか担当から聞いたが、本来の輸送コスト支援事業の補助の趣旨と大きく外れてしまうと思う。その点に関して、意見をお伺いしたい。

答 産業振興課長 表現がちよっと違っていると思う。宅配が駄目ということではなく、宅配の場合、送料が九州地区とか関東地区とかという形で、大きくくり（となっていて）、きちっと示せない。国のほうにも確認をしたところ、その中で海上輸送費が幾らですよということをしっかりと示せば、それも該当しますということなので、今、そのことについては、内部で協議をしている。宅配だからということではなくて、そういう海上輸送費がしっかりと積算されるのであれば、事業の対象になるということで、国のほうにも確認をしているので、そういう対応をしていきたいと思う。

意 真辺真紀 （海上輸送費の）算出根拠がどこにあるのかというのは、もともとの規定が一切ない。利用する側、申請する側に丸投げされてる感が非常にあるので、算出根拠の割り出し方を示していただくように、逆に国にお願いしていただきたい。やはりもともとの目的が、地元産品のブランド化とか付加価値を上げるとか、販路の拡大がすごく大きい。ただ、市場、鹿児島県の青果市場とか魚の市場とかに出す分だけの補助だけとなると、販路拡大にはとてもじゃないけどつながらない。というふうに算出したらいいいのか、根拠が分かるように動いていき、再度御提案したい。輸送コスト支援事業については、個人の事業主の方にも寄り添うような形で制度を続けていただきたい。

意 町長 議員立法で5年前に作られた制度。10年間でまた見直すということになっている。やってみて、今、議員おっしゃるようなこと以外にもたくさん出てきているので、より使い勝手がいいように直していこうという話はある。またそういう機会があったら話をしていきたい。

問 中馬慎一郎 新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保事業費の委託料、1,063万円減額になっている。もともと想定していたワクチン接種の数より受ける方が少なかったからなのか。コールセンターの業務委託も同じように減っているが、町民からワクチン接種に対しての何か不安の声、接種被害の声、そういったものがちゃんと拾えているのか、もしあったら、具体的にどういう声があるのか教えていただきたい。

答 総務課長 今年の3月までの予算として計上していたが、3月までに支払った分が（国の予算の）対象となるということで、残りについては、新年度の当初予算に計上している。コールセンターの

答（左段落つづき）総務課長 委託は、月2,500人の受付ということで契約しているが、年末から接種対象者が少なくなったこと、あるいは若年化したことで、インターネットを使った予約が多くなり、月1,000件ぐらい見直しで、不用額が出た。健康被害は、町のほうに申出があったのが1件。その他、病院の方には、若干頭痛がするということも聞いているが、もし本人が不安があるようであれば、町のほうに御相談くださいと、病院にはお伝えしている。

問 真辺真紀 町報に3回目のワクチン接種をした方の相談先は載っていたが、1回目、2回目で健康被害に遭われた方はどこに相談したらよいか。

答 総務課長 回数に関係なく、ワクチン接種に関する相談窓口については、市町村になっている。

③ 回永良部島海底光ケーブル

◇早ければ10月に供用開始予定◇

問 榎光徳 （ケーブルの延長が）当初の38kmから、32.4kmに短縮されたのはなぜか。

答 総務課長 （詳しく調査した時に）海底の凹凸によって、最短のルートを算出した結果、5.6kmの短縮になったということ。

問 榎光徳 地元で調査船を調達でき、安くなったとのことだが、どういった調査船が確保できたのか。

答 総務課長 地元の漁船で対応できた。

問 榎光徳 工期は6月30日ということだが、工期内にはしっかり完了するという見通しがあるのか。

答 総務課長 若干早まる可能性もある。

問 榎光徳 島民への運用開始は。

答 総務課長 6月以降に、各家庭の軒先まで地下に光ケーブルを埋めていき、早ければ、10月上旬には供用開始ができる予定。

問 渡邊博之 断線等あった場合、町の対応は。

答 総務課長 この海底光ファイバケーブルは、NTT西日本に貸出しをする。そこで得られる賃借料を基に保守料、保険料、災害保険料等を支払うが、貸付料に対して支出がほぼ同額であるので、町の持ち出しは基本的には無い。

④ 育児休業等に関する条例

◇職員の研修等に努める◇

問 渡邊博之 育児休業が会計年度職員にも適用されると、大変良いことである。実際に、運用されるために、職員に対する育児休業に関わる研修の実施等が非常に大事だと思う。考えは。

答 総務課長 職員の研修、相談体制の整備等に、今後、努めていきたい。

⑤ 介護保険料の減免は

◇12件45万460円◇

問 岩川卓誉 コロナウイルスの影響で、介護保険料が減免になった実績は。

答 健康長寿課長 令和元年度と2年度分を合わせて12名、45万460円。

令和4年 第4回全員協議会

令和4年5月11日

- ・公式 YouTube(動画配信)に関するルール決め
- ・旅費の監査報告に基づく質疑

① 屋久島町議会公式YouTube(動画配信)が始まりました

登録済み

ホーム

動画

再生リスト

チャンネル

概要

アップロード動画 ▶ すべて再生

令和4年6月22日 屋久島町議会第2回定例会
147 回視聴・1か月前

令和4年6月15日 屋久島町議会第2回定例会 真邊...
243 回視聴・1か月前

令和4年6月15日 屋久島町議会第2回定例会 渡邊...
84 回視聴・1か月前

令和4年6月14日 屋久島町議会第2回定例会 大角...
62 回視聴・1か月前

令和4年6月14日 屋久島町議会第2回定例会 榎光...
49 回視聴・1か月前

令和4年6月14日 屋久島町議会第2回定例会 渡邊...
62 回視聴・1か月前

配信の取り決め

- ①配信する内容は、議場で行われる本会議と一般質問とする。
- ②録画システムの無い委員会室で行われる、常任委員会等の動画配信は除く。
- ③録画した映像は、3日後を目途に、速やかに YouTube で配信する。
- ④配信は、令和4年6月議会から始め、公開期限は特に定めない。

② 委員会運営を円滑に

◇審議に集中し、その後に関連を協議する◇

緒方健太 前回の3月定例会より委員会の運営を少し変更した。(議論が円滑に進むよう)議案、事業、そして予算に対する意見を先に協議して、その他は最後に聞きますということにした。何か問題点があれば、また教えていただきたい。

日高好作 産業厚生の方では、委員長から皆さんにまず予算に関する協議を先にしたいということだった。それを済ませて、全体を通していろんな問題、課題、予算には出てきていないけど大事な問題とか、そういった形でスムーズにいった。そのような進め方で良いのではないかと思います。

真辺真紀 議会が始まるもっと前に、各議員に進行の仕方を変えるということを具体的に周知していただきたかったと思う。ただ、委員会の議事録を広報委員の関係で見ているが、確かに予算関係を先にやってその他のものを後から持ってくると、非常に整理がしやすい。何かを変えるときには、必ず皆さんへの周知を図っていただきたい。

③ 旅費の監査報告を受けて

◇6月議会で百条委員会を提案する

真辺真紀 旅費の精算の件で、監査委員が、3月31日までに、監査結果の報告書をまとめ、町長に提出している。6月議会で皆さんに配布されると思うが、このことをずっと取り組んできているので、事務局に先にもらって手元に報告書がある。やっぱりちょっと不備なところがあるのかなというのが見えてきた。

(左段落つづき) **真辺真紀** その中で1件、問題のある旅費の精算の一覧の中で、平成28年度の5月29日から6月1日までの屋久島から羽田の出張。照会先での購入はなし、ただし領収書は照会先であるというふうに記載されている。販売していたお店に販売記録はないのに、その販売先のお店から領収書が発券されている、という意味だが、これは日高好作議員のこと。どういう状況だったのかを、聞かせていただきたい。

日高好作 監査請求されてまず疑問に思うことは、どういう形で特定されたのか。トータルで400件以上の監査請求がされている。端的に言うと、確かにそこに書いてあるとおり、その販売先では購入はしていない。領収書については、監査の中でも申し上げたように、私がもらいに行った記憶はない。頼んだ覚えもない。ただ、6年経っているんで、正確なことについては、なかなか私も思い出せない部分がある。監査委員に申し上げたのは、そのようなことなので、また、詳しいことは監査委員の方に聞いていただきたい。

真辺真紀 別に個人を責めるものではないが、14件ほどいわゆる架空の領収書が出てきている。それに関しては、今回の監査の報告の中には無く、やはりこれは町議会としても放置は出来ないと思う。監査委員を責めるものでもないが、これは非常に複雑なので、このうち数件が実際に告発されて起訴猶予となり、罪の事実が認められている。私が何を言いたいかというと、町が第三者を入れた調査をしないのであれば、6月議会で、百条委員会なり提案をして、町議会のほうが百条委員会を開かざるを得ないという段に来ている、ということを今日皆さんにお伝えしておきたいと思った。6月議会でまた提案する。

令和4年 第4回議会運営委員会

令和4年5月24日

- ・屋久島町議会傍聴規則の改正について
- ・屋久島町議会傍聴規則等取扱要綱について

傍聴規則を改正するか【傍聴規則 第9条】

傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、または録音等をしてはならない。ただし、特に議長の許可を得た場合は、この限りでない。

岩川卓誉 ユーチューブ配信も始まって、町民に開かれた議会になってきているということが浸透していくように、この傍聴規則も見直して、どなたでも撮影出来ますよという環境を作ることが、町民がより議会を親しみやすく感じていただけることにつながる。

真辺真紀 傍聴規則の改正をしているところ（議会）が多く、傍聴者の住所氏名を書かせるというのを廃止しているところもある。その点についても協議をして、廃止できるのであれば廃止する。裁判所では特に報道の方と一般の方を分けておらず、傍聴人の数も特に決めていないというところもある。録音録画・写真だけではなく、現状に沿った傍聴規則に改正が必要だと思う。

榎光徳 動画配信が決まったわけだが、これまでも開かれた議会と言いながら、屋久島町はちょっと遅きに失した感があったということで、今回その点についてはよかったと思っている。ただ、一般の傍聴者と（報道）の区別というのは、当然してもいいのかなど。動画配信が決まった中で、例えば著作権の問題にまで関連してくるので、傍聴規則を変えるのかどうかというのは、慎重に議論すべきだと思う。

中馬慎一郎 ユーチューブ配信をするという事は、開かれた議会を進めていく事でいい事だと思う。傍聴席での撮影については報道・個人関係なく取り入れているところもあるが、全国的に見てもまだ多くない。ユーチューブ配信をやってみて、いろんな問題点も出てくるだろうから、ここで傍聴規則も変えてとなると更に多くの問題点も出てくるかもしれない。ユーチューブ配信を1年ぐらい様子見て、段階的に検討していけばいいと思う。慌てる必要はない。

緒方健太 屋久島町議会は開かれた議会になるという話では、十分開かれている。後ろの傍聴席から20人の傍聴者が携帯を向けて撮影される時、その映像を使って、誹謗中傷に繋がることがもし出てきたらどうするかという課題も出てくると思う。要綱で定めていくということで、今回は規則の変更はしなくて良いと思う。

大角利成 うちの議会は、どちらかというと、開かれた議会に向けてよく議論をされていると思っている。動画配信のことも動き出したので、しばらく動向を見ながら、規則のほうは考えても良いと思う。

傍聴に関する新要綱を策定するか【新要綱 第8条】

第8条 傍聴規則第9条に定める、写真、映画等の撮影及び録音等を議長が許可する基準については、以下のとおり定めるものとする。

（1）日本新聞協会会員社、日本民間放送連盟加盟社及び専門新聞協会加盟社に属する者

岩川卓誉 基準が、日本新聞協会会員社、日本民間放送連盟加盟社及び専門新聞協会加盟社に属するものとなっているが、規則では議長が認めるものは撮影して良いことになっている。このままでは、範囲が狭まり、開かれた議会という話とは逆行する。なので（1）に加えて、他に何かいい言葉を入れられないか。

緒方健太 私も議長や委員長が認めるという文言で、ちょっと縛りを緩くしてみたらどうかと思う。

真辺真紀 議長や委員長が認める者ということで、適切な判断があればいいが、現状、その理由が何なのか示されずに（撮影が）許可されない。その理由をはっきりさせることが出来ないのであれば規則の中で、やはり皆さんに録音録画を許可するべきだと思う。

榎光徳 議長裁量がいろいろ出てくるが、（2）を入れる形で良いと思う。この（1）の日本新聞協会とか、日本民間放送連盟にはしっかりとした倫理規程があると思う。そうすると、議長、委員長の判断になることに繋がると思う。

（1）に、

（2）議長、委員長が特に認める者 を加えては、という案。

中馬慎一郎 動画配信がまず一步進んだ。段階的に進めていくという意味で、傍聴規則は今すぐ変えず、待っても良いと思う。

日高好作委員長 これまで、本会議場で録音されたり、場合によっては録画されたりとかっていうことも現実にあった。だから、最初に傍聴規則を変えるかどうかを検討した。私も議長を経験した中で、厳粛な本会議で（傍聴席が）ざわつくというのは、非常にやりづらかったこともあった。

ほかに意見がなければ、（3つの案の中から）結論を出したい。

傍聴に関する新要綱の制定について

■制定に賛成（原案通りの基準で賛成）2名

中馬慎一郎 大角利成

■制定に条件付き賛成（基準を緩くする）3名

岩川卓誉 榎光徳 緒方健太

◆制定に反対（傍聴規則を変えるべき）1名

真辺真紀

真辺真紀 多数決で決定したが、議長や委員長が、それぞれの判断ということで許可をしない場合、その理由を明確に伝えるということを約束していただきたい。

日高好作委員長 そういう場面では、そういうふうにしたいと思う。

傍聴規則の改正について

■改正に賛成 2名

岩川卓誉 真辺真紀

◆改正に反対 4名

中馬慎一郎 榎光徳 緒方健太 大角利成

令和4年第2回 定例会

令和4年6月 13 日～ 22 日

- ・ 令和2年度簡易水道事業特別会計決算不認定に係る措置
- ・ 令和4年度一般会計補正予算について
- ・ 請願、陳情について

・ 契約案 4 件 ・ 補正予算案 8 件 ・ 条例改正案 2 件 ・ 議員発議 2 件 ・ その他案 9 件 **計 2 5 件**

6月13日（月）	開会
6月14日（火）	一般質問（中馬 慎一郎、渡邊 博之、榎 光徳、大角 利成）
6月15日（水）	一般質問（渡邊 千護、真辺 真紀）
6月22日（水）	最終本会議

	結果	岩川 卓誉	内田 正喜	小脇 淳智郎	中馬 慎一郎	真辺 真紀	相良 健一郎	岩山 鶴美	渡邊 千護	榎 光徳	緒方 健太	高橋 義友	日高 好作	岩川 俊広	渡邊 博之	大角 利成	石田尾 茂樹	関連ページ
令和3年度繰越明許費繰越計算書の報告	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P5
令和2年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算不認定に係る措置	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P6
道路線の廃止（3件）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P6
財産の取得（2件）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
2 災 1 号湯泊港災害復旧工事（2 工区）請負変更契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
栗生漁港機能保全工事（3 工区）（繰）請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P7
岳南中学校大規模改修工事（建築2 工区）請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
旧尾之間支所庁舎解体工事（1 工区）請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P7
屋久島辺地総合整備計画の変更	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
国民健康保険基金条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P7
町営住宅管理条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P7
令和4年度一般会計補正予算（第2号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P8
令和4年度上水道事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P7
令和4年度簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和4年度介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和4年度船舶事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
令和4年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2023年度政府予算に係る意見書採択の要請	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P8
屋久島町の特別支援の教育環境の整備や改善に関する陳情書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	P8
出張旅費精算不正における虚偽領収書調査の決議	否	○	×	○	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	—	P9
令和4年度屋久島町一般会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	

⑪ 令和3年度繰越計算書の報告

◇コロナ関連で終わらなかった予算があった◇

問 渡邊博之 建設費が去年の3割増しとのことだが、繰越の分も入っているのか。増額の背景や理由は。事業量が、工事業者のキャパを超えているのでは。

答 政策推進課長 繰越の部分は、当初予算には含まれていない。コロナ対策の補正予算が秋口からついたものが多く、執行ができなかったもので、その分を繰り越した。材料等の調達も難しい。

答 町長 公共事業としてある程度の量を確保しなければならない。来年度に繰り越すことがないようによっていききたい。

※議長は、議事進行を行うため、賛否の表明はしません。

② 令和2年度簡易水道事業特別会計決算不認定に係る措置

◇すぐに対応すべきだったと反省している◇

- 問** 岩川卓誉 町が説明している時系列の説明には、元担当の職員や各事業者は納得しているのか。
- 答** 生活環境課長 全てにおいて納得しているわけではないと思うが、聞き取りはしている。今後については弁護士等との協議に応じた対応をとる。
- 問** 岩川卓誉 工事完了していないことを把握しながら5月に工事代金を支払っているが、それが地方自治法や民法に抵触しないか調査しているか。
- 答** 生活環境課長 弁護士と協議しているので、もうしばらくお待ちいただきたい。
- 問** 岩川卓誉 弁護士との協議はいつごろまでと考えているか。
- 答** 町長 いま、期間を限定することはできないが、なるべく早い時期にしたい。
- 問** 岩川卓誉 3月末から、工事が完了した9月までの間に、県、国に報告しなかった理由は。
- 答** 生活環境課長 内部の方で調査をし、聞き取りの時間に充てていたといったところ。
- 問** 真辺真紀 調査をしていたために、数か月の間、国に報告をしなかったという説明だったが、正しくない申請をしていたことを報告する義務は当然町にあったと思う。分かった時点で報告すべきだったのでは。
- 答** 町長 すぐに報告すべきだったと反省している。同様の事案があった時は速やかにやっていきたい。
- 問** 岩川卓誉 元担当参事が退職する際、退職金が支払われたのはいつか。
- 答** 生活環境課長 把握していないので、後ほど報告させていただきたい。
- 意** 岩川卓誉 生活環境課長ではなく、他に分かる方がいれば、会期中にご報告いただきたい。
- 問** 渡邊博之 この事案が発生したのはコロナが原因とされているが、不可解だ。担当職員がコロナに罹ったのか。
- 答** 生活環境課長 (担当の) 職員が罹ったというわけではないが、当時、全国的に広がっていて、口永良部島への渡航制限もあり、業者も口永良部島の方に行くのが難しいタイミングだった。
- 問** 渡邊博之 この事案の本質は、行政と利害関係のある業者になれ合いがあった事。地元の業者には優しくしなければならぬが、原則に則った厳しい態度は必要では。
- 答** 生活環境課長 職員と請負業者とのコミュニケーションは、ご指摘のとおり不足していた。今後の措置として、防止策を講じていきたい。
- 問** 中馬慎一郎 この工事事業の契約では、遅延損害金について、どのように謳われているのか。計算式があれば教えてほしい。
- 答** 生活環境課長 契約書には、契約解除における損害金の項目が明記されているが、今回はその対応は全く考えていない。

③ 道路線の廃止

◇麦生高平線、本富線を農道へ◇
◇深川海岸通線を路線廃止へ◇

- 問** 真辺真紀 (麦生高平線は) 農業用の車両通行が多いと説明されているが、実際にはホテルもあるので観光客も含め一般の方の通行も多い道路である。農業用の車両が多いという調査を、一体いつの間どのようにしたのか。
- 答** 建設課長 おっしゃるとおり(道路の)途中にホテルがある。レンタカー等の通行も多いが、この道路沿いには果樹園関係が隣接しており、農家の基幹的な農道である。予防的な部分の修繕等に対応したいということで、今回農道に認定替えという形で提案している。実際調査はしていないが、建設課に対する要望や修繕内容を考え、農道で管理をしたほうが良いと判断した。
- 問** 大角利成 私の記憶では、こういう路線はたくさんあると記憶している。町道よりも農道のほうが補修工事等はやりやすいということだが、これからも同じような案件が提案されてくるのか。
- 答** 建設課長 農道は、県営事業のほうで対応している。町道は、交付金事業を導入し、長期計画の中で随時やっていくという形を取っているが、農道の方が、計画的な部分で事業費の付きもいいので、今回、農道に認定替えをしたい。
- 問** 大角利成 農道と町道の場合、国からの交付税措置この基準というのは、どうなっているのか。同額なのか、あるいは農道にすることでどういうメリットが出てくるのか。
- 答** 建設課長 町道は延長と面積で計算。農道は、延長だけという形で、少し農道の交付税のほうが安くなる。しかし、町道・農道関係の修繕関係がかなり増えてきているので、一度全面的な整備をしたほうが、今後のコストを下げられると思う。
- 問** 榎光徳 (深川海岸通線について) 用途廃止した後の利用方法は何か考えているのか。
- 答** 建設課長 海岸通線の地権者の方から、町のほうに町道廃止のお願いが提出されている。その中では、そこに大きな倉庫を造って、屋久島町の物流に対応したいということ。
- 問** 榎光徳 あそこには、倉庫やアンテナもある。大分広いところなので、跡地の利用についてはご検討いただきたい。



④ 栗生漁港の機能保全工事

◇地元関係者へ説明し実施へ◇

問 榎光徳 今回このマウンドを造って、支障はないのか。地元漁師との協議も問題ないか。

答 建設課長 (栗生漁港の)西防波堤については港外・港内それぞれ矢板の補修をしているところ。そのまま放置をすると、堤防が転倒するおそれもある。地元の船主会等に説明をしている。

問 渡邊博之 町の入札で最低制限価格は事前公開になっているのか。

答 建設課長 最低価格は公表しないが、予定価格は公表している。

問 渡邊博之 この工事は、最低制限価格が9,065万3,015円。入札価格、3者が全く同じ。これはやっぱりおかしいと言わざるを得ない。

答 建設課長 3者の金額が同じだが、この入札に限ったことではない。今は積算ソフトを個人購入しているので、業者の見積りというのはかなり精度が高い。くじについても、今の入札は電子入札で、電子入札ソフトの中で自動的に抽選をするという形になる。



⑤ 旧尾之間支所解体工事

◇議決後から来年2月までの期間で実施へ◇

問 真辺真紀 解体工事2工区はいつぐらいから始まる予定なのか。

答 政策推進課長 2工区は、電気設備の撤去、機械設備の撤去等で、5月19日に契約が済んでおり、11月21日、187日間、工事請負契約が1,639万円で契約をしている。今回、議案に出している1工区は、庁舎の躯体等で、議決後から2月20日までを予定。

問 真辺真紀 中央公民館と尾之間の出張所の出入りに規制はあるのか。

答 政策推進課長 中央公民館図書室等への影響については、旧庁舎の山手側の道路を迂回して通るような形で案内している。尾之間区にも、放送等と呼びかけていただいている。



⑥ 志戸子地区の水道施設改良

◇今年度から設計し、まずは調査する◇

問 中馬慎一郎 改良工事は、あくまでも貯水池の施設のことだけだと思うが、集落内を流れる配管の調査はするのか。以前、志戸子集落の水の使用量が非常に多いのではないかと指摘を受けた。

答 生活環境課長 浄水施設とともに配管路等の工事を実施する。今年度設計し、3年の中で、配管の設計も同時に行う。



⑦ 国保条例の一部改正

◇令和5年以降の値上げに対応する◇

問 岩川卓誉 保険料が上がる時が来るから、町民の負担が増えないように積み立てておく基金があるということだった。事業の円滑な運営を図るというのは、具体的にどういうことを想定しているのか。

答 健康長寿課長 平成30年4月に国保の制度の改正があり、健康保険の給付金に対する財源に不足が生じた場合に、保険給付に対しては、県が全額補填をするということになっている。これに現在の条例では対応できないため、今回改正したい。また、保険料の激変緩和措置についても、令和5年度で廃止になるので、その分に対して赤字が生じないように補填をすることと、さらに、令和6年以降に保険料が統一化された場合に、急な値上がりで町民の不利益にならないように、基金を財源にしたい。

じょうもん博士 国が行っている「^{げきへんかんわそち}激変緩和措置」によって、保険料の値上げがおさえられているのですが、今後、鹿児島県内で保険料を統一しようという動きがあります。^{どうい}屋久島町は、県内では国民健康保険料が安い方なので、県内で統一となると、値上がりとなる可能性があります。その値上げに備えて、町では基金の積立をしています。

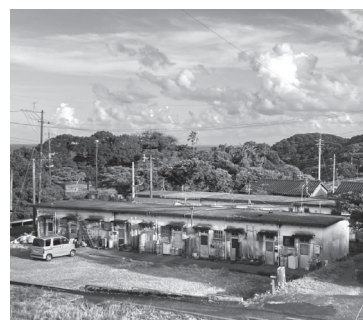


⑧ 町営住宅の一部解体

◇(若宮団地：安房)今後、検討する◇

問 渡邊博之 跡地は、売払いの可能性はあるか、あるいは、どういう利用をするのか。

答 建設課長 解体後の売り払いを含め、利用については今後の検討という形。



◎ 令和4年度一般会計補正予算

◇約5億9,524万円を追加◇

当初予算

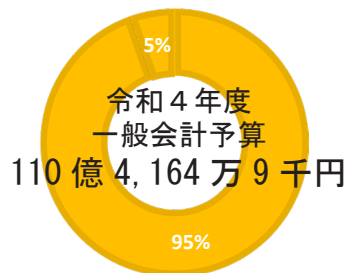
104億4,640万円

今回補正予算

5億9,524万円9千円
(約5%)

予算現計

110億4,164万円9千円



主な予算	予算額
プレミアム付き商品券	6,000万円
移住者住宅取得事業補助金	1,000万円
子育て世帯生活支援特別給付金	2,415万円
すこやかふれあいセンター屋根修繕	250万円
コロナワクチン接種体制確保事業	約3,077万円
簡易水道事業への繰り出し金	3,230万円
海洋の環境保全に係る経費	1,700万円
新規就農者総合支援	300万円
有害鳥獣捕獲対策に係る経費（追加）	234万円
観光施設の修繕	約119万円
防災行政無線における光回線の切替経費	150万円
特別支援学級の備品整備	90万円

問 榎光徳 新型コロナ対策6,000万円計上されており、商品券の発行事業ということだが、内容は。

答 産業振興課長 コロナで落ち込んでいる消費を伸ばしていこうということで、プレミアム商品券を発行するための事業。これまでと違う内容としては、飲食店用に30%、一般用に20%のプレミアムをつける。7月から8月にかけて周知をし、商工会が、各公民館等を回り、販売する予定。



問 榎光徳 委託料として3,077万6,000円、ワクチン接種の業務委託とコールセンターの委託が計上されているが、委託先と人数は。

答 健康長寿課長 これは4回目の接種に関する補正予算と、3回目までをまだ打っていない方に対する委託料。まず、4回目の接種業務委託については、平日が2,277円と、休日は4,620円。平日は4回目接種4,000人、休日は2,000人を見込む。3回目までの未接種者は、2,400人を2,277円で見込んでいる。コールセンターの業務委託料は、これも4回目接種に対応して、3か月間期間を延長しようとするもの。1件750円の6,000件分と、予算が不足しないように増額したい。

問 榎光徳 都市計画の基礎調査業務委託が計上されている。都市計画区域が本町では2か所、宮之浦と安房地区だと思うが、この調査の中身は。

建設課長 都市計画区域内の構成調査。人口や、商工関係の調査をして、取りまとめる。

問 榎光徳 都市計画区域の見直しについての何か協議はされていないのか。

答 建設課長 この基礎調査を基に、今後、都市計画の見直しを実施する。

問 真辺真紀 地域おこし協力隊の報酬が256万円出ているが、雇用の目的は何なのか。

答 観光まちづくり課長 島内で色んなインタビューをし、情報を発信したいということ。

意 真辺真紀 屋久島町の地域おこし協力隊の雇用について疑問がある。明確な目的がない。島内でインタビューをして、それで何を残すのかが、非常に不明確。

問 岩川卓誉 簡易水道特別会計の方に3,230万円の繰出金を出している。(口永良部島水道工事の)補助裏に充てていた辺地対策事業債と簡易水道事業債を返還するということだが、この返す分については、通常どおり交付税措置されるのか。

答 生活環境課長 今回、補正予算計上している繰上償還分については、交付税措置算定の算入対象とはならない。

⑩ 教職員定数改善等の請願

◇請願者の要望どおり採択、要望◇

- ①子どもたちの教育環境改善、教職員の長時間労働改善のため、計画的な教職員定数改善を推進すること。
- ②義務教育費の国庫負担制度の負担割合を、2分の1に戻すこと。
- ③学校の統廃合によらない複式学級の解消に向けて、適切な措置を講じること。

請願を採択し、衆参両議院、内閣総理大臣等へ意見書を送付しました。

⑪ 特別支援教育に関する陳情

◇採択し、一部を議会から県知事に要望◇

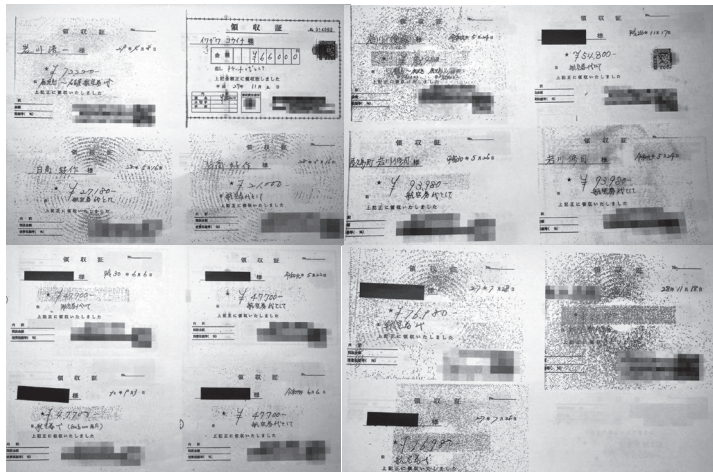
- ①「中種子養護学校屋久島支援教室」に、小学部・中学部が解説されるよう県に働きかけを。
- ②「中種子養護学校屋久島支援教室高等部」において、就労に結びつく技能・技術の習得等ができる環境整備を県に働きかけを。
- ③「児童デイサービス縄文」の再開のため、住宅の確保や支援、運営費の補助を。
- ④どの家庭においてもオンラインで授業が受けられる設備の整備や、ICT機器の持ち帰りができるような補償の整備、特別支援が必要な子どもの特性に合わせた対応を。

陳情を採択し、①及び②の項目に関しては、県知事へ意見書を送付しました。

⑫ 出張旅費精算不正における 虚偽領収書調査の決議

◇否決：監査や町の説明に十分納得◇

真辺真紀（今回提案した領収書の）対象者が2名いるが、採決の時に除外ということでしょうか。
石田尾茂樹（議長） 県議長会に確認し、除外の必要は無いと判断した。



提出者：真辺真紀、渡邊千護

真辺真紀 屋久島町幹部らによる一連の出張旅費不正精算に関し、前副町長や元議長ら計10名が旅費精算書に添付した15枚について、特別委員会を設置し調査を行いたい。

【提案理由】

- ・（添付した領収書と）実際の航空運賃や経路が違っていた。（起訴猶予処分となったものもあるが、）刑事裁判が開かれなかったため、それらの虚偽領収書がどのような経緯で発行されたのか、その詳細が明らかになっていない。
- ・元議長は、この領収書を発行した旅行会社では航空券を買っていなかった。町監査委員の聞き取りに対して、元議長は、「領収書をもらった記憶がない」と言っている。さらに、公務出張後に私的な旅行で石川県に行っていたが、その事実を伏せた形で虚偽の領収書、旅費精算書を作成して、宿泊代や日当、交通費を不正に受給した可能性がある。
- ・町の元会計課長が提出したもので、実は、帰りに私的な旅行で長崎に立ち寄り、実際の航空運賃より高い金額が領収書に記載されていた。
- ・これらの不正精算に対しては、町監査委員が監査報告書を町に提出したが、明らかになったのは領収書と精算書の差額だけで、虚偽の領収書が発行された経緯などについては、全く監査がなされなかった。
- ・代表監査委員は、「領収書については監査の対象ではない」と明言しており、問題は放置されている。
- ・一連の出張旅費不正問題は、発覚から2年半を迎えるが、その問題の核心となる虚偽の領収書については、いまだにその詳細が不明なまま。
- ・町議会に関しても、歴代の議長3人が立て続けに虚偽の領収書で旅費精算するという前代未聞の事態であり、これもまた、うやむやなまま放置することは許されることではない。

岩川卓誉 30万円の費用は、どのような使い道を想定しているのか。百条委員会の設置に際し、どのような方法で調査を行うのか、非常に大事だと思う。例えば、弁護士に依頼する費用なのか。監査委員の監査以上のものが出てくるような調査方法なのか。

真辺真紀 30万円というのは、弁護士法を用いて（航空会社）に搭乗記録の照会をかけていただくとなった場合に使用することを想定している。

渡邊博之 虚偽として告発される場合は（百条委員会として）告発できるのかお聞きしたい。百条委員会の設置の前提として、委員会で（審査をするのが）前提だと言われており、疑義のある2名がまずは説明をするのが筋だと思うが、その辺はどうか。

真辺真紀 以前も現職議員のお二人に説明を求めたことがあったが、答えが明確でない。監査委員の聞き取りに対しては、「記憶がない」と言われているので、御本人が記憶がないのであれば、当時精算に関わった方等に聞き取りをする必要がある。

大角利成 提出者が、虚偽領収書ということ確定している、その根拠はなにか。

真辺真紀 監査委員が、領収書が発行された旅行代理店に照会をかけたら、その旅行代理店では、発券された履歴がない。買ってもいないものが領収書を受け取れるわけがないので、そういう意味で断定せざるを得ない。

■■■■■■■■■■ 討論 ■■■■■■■■■■

反 中馬慎一郎 特別委員会を設置し、調査するとなれば、議会が認めた今の監査委員の罷免もする必要があると思う。公表された（監査）結果や、同僚議員からの一般質問に対しての答弁も十分納得のいくものであった。

賛 渡邊千護 この虚偽領収書の問題を放置することは、社会的に許されることではない。屋久島町は、偽の領収書を使って精算しても、監査も調査もしない地方自治体として県内外に広く知れ渡ることになり、屋久島町の社会的な信頼を深く傷つける。

賛 小脇淳智郎 私たちは住民から選ばれた議員であるということ、町長もしかりである。色んな疑念がある中で、このまま終わらせてしまおうという考え方はすごくよくないと思う。旅費規程についても色々改善されたではないかという言われ方もあるが、原因が分からないで旅費規程の全てが変わるわけではない。議員として、町として、町民につまびらかに明かしていく、それが私たちの責務だと思う。

賛 岩川卓誉（航空券の）購入履歴のない領収書がなぜ発行されたのかを解明することは、町民への真摯な説明につながる。百条委員会を設置し、町や監査委員が調査し切れなかった範囲について、議会として調査に取り組むことは妥当だと思う。

決議案を否決

■決議案に賛成 6名

岩川卓誉 小脇淳智郎 真辺真紀
渡邊千護 高橋義友 渡邊博之

◆決議案に反対 9名

内田正喜 中馬慎一郎 相良健一郎
岩山鶴美 榎光徳 緒方健太
日高好作 岩川俊広 大角利成

動画でチェック！



令和4年第2回定例会 総務文教常任委員会

令和4年6月15日

屋久島辺地総合整備計画の変更

問 高橋義友 木材の搬出及び造林等、林業の経営安定を図るために林道の整備をするとの説明であったが、農道の整備計画はないのか。

答 政策推進課長 辺地債の起債の適債性がある部分で事業課から上がってきた分については、現在のところ林道の部分だけである。

問 岩山鶴美 学校給食施設の今後の計画についての説明を求める。

答 教育総務課長 調理場設備整備事業として120万円、給食の配送車が老朽化しているので816万円で、購入を計画している。

一般会計補正予算案

問 渡邊博之 地域間幹線系統確保維持費補助金（路線バスへの補助）は、これまでもあったか。また今後もあるのか。

答 政策推進課長 会社側から3か年の営業損失の計算書が県に提出され、精査された後、国と県の支出分が出されるが、今回はコロナの影響で収入が減っている部分と、燃油が上がっており営業損失も大きかったので町も支払いをするため計上している。来年も想定している。

問 高橋義友 教育振興費の備品45万円の詳細は。

答 教育総務課長 小瀬田小学校に新しく特別支援学級が設置され、そちらで使う、ホワイトボードや授業に使う教材等の購入を考えている。

問 岩川卓誉 学校管理費の中にAEDのバッテリー交換があったが、現在、学校のAEDが、校内校外、どちらに設置してあるのか。また、全国的に、公共施設や学校の外に設置することによって、土日に開いていない時でも、何かあったときに住民が使えるような状態にしておく自治体が増えているが、屋久島町でも調査をして整備すべきでは。

答 教育総務課長 現在、学校では校舎の中に設置しており、各公民館は外に設置している。今後協議していく。



船舶事業特別会計補正予算案

問 岩川卓誉 消耗品費の詳細は。

答 政策推進課長 中間ドックの際に主にゴム類のパッキンを交換しなければならないが、物価高もあり、現行予算で足りない可能性もあるので計上している。

令和4年第2回定例会 産業厚生常任委員会

令和4年6月15日

一般会計補正予算案

問 渡邊千護 商品券発行事業補助金の6000万円。具体的に、商工会で多分商品券を発行すると思うが、1人幾らまでとかその具体的な内容は。

答 産業振興課長 前までは500円の離島カードを使った割引、飲食店を対象にしていたが、実質的に飲食店のほうにお金が入ってくるわけではないので、飲食店としてはプラマイゼロになる。今回はプレミアム商品券をつけて、飲食店は制限なしで購入できるように、一般のものについては1人10セット、10万円までを上限にして、利用してもらうよう計画をしている。

問 石田尾茂樹 健やかふれあいセンターの修繕、250万円の内容は。

答 福祉支援課長 尾之間の屋根つきゲートボール場の補修に関する修繕料。昨年にも補修を行った。ソフトボールとか野球とか球技で、球が当たって割れたところもあるというふうに聞いている。ボールを使うことについては控えてもらうような対応を行っている。

問 大角利成 雨漏りのひどい所、1か所でもいいから完全に防ぐ対策を。お金がかかってもすべき。修繕を繰り返しているから、ぜひ検討を。

答 福祉支援課長 とりあえず目の前の補修をしたい。トップライトの亚克力板は、要検討ということで、総体的に練り直しをしないといけないと思う。

問 真辺真紀 環境保全等業務委託で海中の清掃を業務委託するということが、海中の清掃というのは、今、浜の上に上がっているごみが海中にもあって、それを回収するというとらえ方でいいのか、それとも清掃というとは何かもっと他に清掃するものがあるのか。どこに業務委託するのか。

答 観光まちづくり課長 今回の事業については、JTBのほうから提案。事業者はダイビングのインストラクターで有名な方。場所は今から、地元のダイバーや漁業関係者に聞き取りを行った上で決めて、海中清掃をしてもらう予定。

問 日高好作 1,700万円のうち、説明では映像とパンフレットが主。海中の清掃費はどのぐらいか。

答 観光まちづくり課長 映像は本編にかかるものと、ショートバージョンのものと2通り予定をしている。パンフレットの部数は把握していないが、（映像と）合わせて1,290万円となっている。映像・パンフレットが、1,700万円のうち、大体4分の3。海洋清掃は、そのうち145万円。スタッフの交通宿泊代や、廃棄の費用、事前の調査費用として聞いている。

問 日高好作 目標は何箇所か。

答 観光まちづくり課長 これまでの話の中では、1か所もしくは2か所ということで、そんな複数は出来ないと思うので、一湊・栗生というような形になると思っている。

一般質問 — 町の考えを問う —

16人中6人が一般質問しました。

一般質問とは、議員が町の施策の状況や方針などについて、議会の場で報告や説明を求めたり、質問をすることです。一人の議員に与えられる制限時間は60分です。

詳細な会議録は、議会事務局、町図書室、各集落の公民館等で閲覧できます。

(一般質問は、議員本人の責任において掲載しています。)

一般質問一覧

中馬 慎一郎	町道荒川線・淀川線の安全管理について	P11
	益救参道の整備について	
	コンプライアンス遵守の対策の取り組みについて	
	新型コロナウイルス対策の今後の取り組みについて	
渡邊 博之	馬毛島の軍事基地化について	P12
	危機管理の充実について	
	町営住宅の環境整備について	
榎 光徳	本町における防災及び避難対策等の現状と課題について	P12
大角 利成	恵まれた自然資源と屋久島の価値を生かした町づくりについて	P13
	屋久島町の更なるPRについて	
	尾之間中央公民館の改修について	
渡邊 千護	口永良部島簡易水道工事に係る虚偽申請について	P13
	新型コロナウイルス感染症が流行した際の対応について	
真辺 真紀	旅費精算不正調査について	P14
	児童デイサービスの運営について	



中馬 慎一郎 議員

動画でチェック！



Q. 町道荒川線・淀川線の安全管理について

A. 安全面の為にも改善に向けて協議していく。

問 通行止めの基準の見直しが必要ではないか。

答 町長 営業や登山者の移動の自由を規制する事になるので、道路交通法や災害対策基本法などの根拠法等を明確にし、影響を受ける関係者と話題にしていきたい。

問 道路・駐車場拡幅の今後の計画はないか。

答 町長 荒川線は運行会社より拡幅の要望も出ており、現場検証を行い早急に対応していきたい。淀川登山口駐車場は、国が管理する土地使用願いについて、繁忙期の活用ができないか協議する。

Q. 益救参道の整備について

A. 適正な利用ビジョンに基づいた必要最低限の整備や管理を行い、登山経験が少ない利用者には安全確保が図られるよう、公認ガイドの同行を推奨していきたい。

問 龍神杉から高塚方面に向け、町管理区間の延長の考えはないか。

答 町長 土地所有者、国立公園管理者の理解が必要であり関係機関と影響と効果について慎重な検討を重ねていきたい。

Q. コンプライアンス遵守の対策の取り組みについて

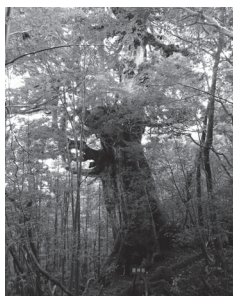
A. 内部統制の取り組みを進めていき、町民に信頼される行政組織を目指していく。

問 法令順守などを職場内に行き届かせるための取り組みはどのように行って来たのか。

答 町長 法令遵守、情報漏洩、ハラスメント防止対策は研修や専門員の指導を受けている。昨年の不祥事も含め、組織として内部統制について問われており、色々な事を試していきたい。

Q. 新型コロナウイルス対策今後の取り組みについて

A. 若い世代、子育て世代の感染拡大傾向がこれまでのデータで推測される。感染予防対策の周知徹底、コロナによる生活困窮者の軽減に繋がる事業を行ってきたい。



益救参道に佇む龍神杉



渡邊 博之 議員

動画でチェック！



Q. 馬毛島軍事基地化について

A. 意見書に、町民の意見を反映させていきたい。

問 防衛省の説明会で出された、馬毛島での軍事訓練でドクターヘリの飛行コースが変えられるのではないか。屋久島近海で、年間 700 ～ 800 頭も観測されているクジラへの影響調査が行われていないという町民の疑問や意見を、防衛省が求める町長の意見書に反映させるべきではないか。

答 町長 これまでも、飛行コースの変更の懸念はじめ、町民の不安の声を防衛相に届けてきているが、防衛省の回答は「変更はない」というものになっている。しかし、この件は島人の命と生活に直結する問題であり、県とも連携しながら意見書に反映させていきたい。

Q. 危機管理の充実について

A. 今シーズンに間に合うよう取り組みたい。

問 永田浜、一湊浜、春田浜の津波対策は万全か。

答 町長 指摘のとおり、津波では最も影響を受けるところで、対策としてハンドマイクの用意はあるものの、避難計画を個別に策定する措置は講じていないことから、サイレンや旗を掲げるといった視覚による伝達手段も必要と感じている。誘導マニュアルを策定、監視員への周知徹底を図り、今シーズンに間に合うよう早急に取り組みたい。

Q. 町営住宅の環境整備について

A. 指摘の点について、環境整備を行っていきたい。

問 高齢者が多く住んでいる町営住宅の環境整備は、町の責任で整備を。

答 町長 住宅の 4 割近くが高齢者で、連絡があれば職員が機器の取り付けなど手助けしている。指摘の点についても行っていきたい。



空から見た馬毛島



榎 光徳 議員

動画でチェック！



Q. 防災対策は万全か

A. 地域防災計画の見直しや食料備蓄品等を増加していく。

問 危険箇所点検や防災点検は定期的に行っているか。

答 町長 毎年梅雨期を前に関係機関・団体等と連携して行っている。

問 口永良部島の火山対策としてのヘルメットの支給や食料備蓄、避難道路等の整備状況は。

答 町長 ヘルメットは、児童・生徒・職員の全員に配布した。又、大人用は以前全家庭に配布したが、再度確認したい。避難道路は地元からの要望もあり、側溝の蓋や道路中央の反射鏡を設置する等対応している。

意 島民以外（観光客・工事関係者等）の人もいるので、道路標識の整備や夜に備えた反射板（夜光塗料）の設置等も検討して頂きたい。

問 町内における避難所の食料備蓄等は万全か。

答 町長 町内の 8 カ所に 7 年間保存可能な 1 日 3 食分の食料セット（774 セット）や、飲料水（1,650 本）を備蓄しており、すべて対応することは不可能と考えているが年次的に 200 セット程度追加していく。又、町民へは広報紙等を通じてお知らせし、各家庭への防災グッズ等を含め、必要に応じて品目の追加や増量を検討していく。

問 台風や災害時等の電源確保のための自家発電装置は、26 集落全てで整備されているか。

答 町長 昨年（令和 3 年）までに、小型発電機を各避難所に配備済みである。

問 平和町津波対策協議会からの要望内容は把握できているか。

答 町長 電柱の地下埋設や横断歩道の移設は一部県の所管でもあるが、費用の問題等もあり要望に沿えない旨回答した。又、街路樹については県が必要を感じており撤去するとの回答を得ている。

意 小瀬田付近のビロウ樹や、旭町周辺の街路樹は撤去されている。横断歩道の件も含め、県に対し早急な対応を具申してほしい。防災対策は、私が言うまでもなく日ごろからの準備が非常に大切であり「町民の生命と財産を守る」という崇高な理念の下、消防団はもとより町民が一体となり「自助・共助・公助」という基本理念を再確認したいものである。



大角 利成 議員

動画でチェック!



Q. 屋久島の価値を生かした町づくりについて

A. 県・国へも働きかけ引き続き前向きに検討したい。

問 屋久島憲章制定・世界自然遺産登録 30 周年を節目として、これまでの検証をどのような方法で実施しようと考えているか。

答 町長 具体的にどのような手法で検証し、評価するかは現在のところ手探り状態である。

問 これまで取り組んできた 10 年間の政策をどう評価しているか。

答 町長 懸案事項であった新庁舎も完成し、職員等情報の共有化が図られスピード感をもった行政運営ができつつある。又、光ファイバー整備完成も一つの評価と思っており、新しい要素を生かした政策展開を進めたい。

問 世界自然遺産登録 30 周年を迎えるが、どのような取り組みを考えているか。

答 町長 イベントを含め、具体的な取り組みは今後検討する。

問 今後の水力発電所整備についてどう考えているか。

答 町長 屋久島電工の新たな供給体制の構築と、再生エネルギー 100%達成に向けた取り組みを両者協力して進めていきたい。

問 電気自動車の普及についてどう考えているか。ふるさと納税の基金を活用して町も県と同額程度の補助はできないか。

答 町長 公用車としての導入が遅れているが、補助制度やリース制度の活用も視野に検討したい。町の補助については考えてみたい。

Q. 屋久島町の更なる PR について

A. 模索してみたい。

問 「NHKのど自慢」の公開放送を誘致して PR する考えはないか。

答 町長 500 人程度収容の本町ホールでの誘致は難しく、それに代わる PR 案を模索してみたい。

意 他開催地では体育館で実施しているところもある。町長の行動力と人脈を活かして是非動いてほしい。

Q. 尾之間中央公民館の改修について

A. 町民の意見を尊重し、方向性を示したい。

問 改修についての協議を進めるとのことであったが、どのようになっているか。

答 町長 旧支所の跡地活用協議会を早急に立ち上げ、今後のあり方を協議することとしており、来年 3 月を目途に報告書をまとめ公表する。

問 事業者の遅延は通常でも起こり得る。一番問題なのは、工事が終わっていないにもかかわらず、国に対し虚偽の報告をしたこと。ここに検査調書がある。3 月 19 日の段階で完成されていると。実際終わっていなかった。終わったのは 9 月。もう一つは、うその報告をしてしまったと分かったにもかかわらず、事実を調査せずに職員からの報告をうのみにして、7 か月近くも放置したこと。この 7 か月間、何か指示はしたか。

答 町長 報告を受けた時点で早く終了するように指示をした。

問 完成まで連絡が取れなかったということだが、工事が終わったことを確認せず、5 月 28 日に 2,300 万円の大金を業者に支払いしている。完成していなかったにも関わらず、なぜ支払ったのか。

答 生活環境課長 不適切な支出であった。非常に反省をしている。

問 手続上、ミスであったりした場合は補助金返還にはならない可能性もある。最初で遅れていることを国や県に報告すべきではなかったのか。

答 副町長 今回のこの補助金の返還については、ペナルティーという認識は持っていない。

問 これは、一般財源から出すことになる。そんな簡単なものじゃない。令和 4 年度の第 1 回定例会における説明では、返還金を全額事業者に求償する考えが示された。これは今でも変わっていないか。

答 副町長 基本的な責任は業者にあるというスタンスは変わらない。



渡邊 千護 議員

動画でチェック!



Q. 口永良部島簡易水道工事に係る虚偽申請について

A. 本事案発生の原因は、請負契約遅延によるもの

問 水道工事管理検討委員会が第 3 回まで開かれているが、委員が関係者だけで構成されており、第三者性が全くない。第三者委員会が必要な事案では。

答 町長 委員 7 名により組織し、本件の工事遅延理由や事務手続の把握により、問題点を分析し、再発防止策について検討を進めた。

問 当事者が当事者同士で調査を行うというのが適正であるのか。

答 町長 組織内での検討、協議に付し、内部処理によりその是正を図ることを目的とした委員会。

問 これは組織内での検討をするという形でつくったということか。

答 副町長 基本的にはそういうこと。

問 この報告で、本事案発生の原因は、請負業者による請負契約の遅延による債務不履行が最も大きな要因と書かれていた。町長もそう思うか。

答 町長 そのとおり。



動画でチェック！



Q. 旅費の精算不正調査の虚偽領収書について

A. 第三者委員会調査はしない

問 照会先での購入はなし、ただし領収書は照会先である。買ってもしない航空券の領収書をもって、精算がされているという結果。これに関して調査がされていないのはどうしてか。

答 代表監査委員 私たちもどうして照会先の業者に金額が出てこないのかということで、非常に疑問に思っ本人を呼んで、どうしてこうなったのか、何か証明するものはないのか聞いた。それを証明する書類はなく、本人の記憶が非常に古くてどうしても曖昧、答えられなかった。記憶にないという形で最終的に終わってしまった。

問 監査委員の方の報告の中では1番大事な虚偽の領収書について触れられていない。第三者を入れた調査をするべきだと思っているがいかがか。

答 町長 第三者委員会をつくってやる気持ちは、今のところない。

Q. 児童デイサービス休業における町の対応は

A. 有資格者の確保・事業の再開に向け、積極的に取り組む。

問 町内唯一の療育施設である「児童デイサービス縄文」が、人員不足のため、令和4年4月から運営を休止する運びとなり、保育士や児童指導員を急募しているが、具体的にどうしたら有資格者が募集に当たってくれると思うか。

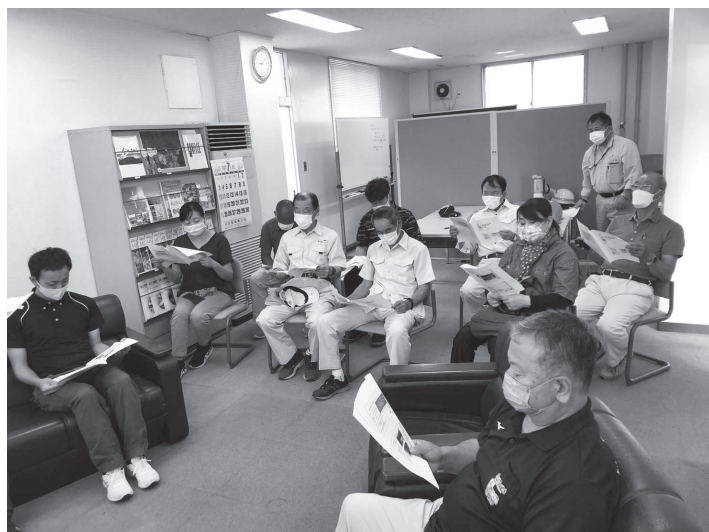
答 福祉支援課長 島内のみでなく、島外を含めた形で、保育士をされている方、経営者の側としても、実態として療育ができる方ということで望んでおられると思うので、我々もそういった方々に声をかけていきたい。

問 働く人材不足は、ほかの施設も同様の問題を抱えている。町として、地域おこし協力隊の活用や有資格者の移住促進計画を具体的に持つ必要があると考えるがいかがか。今、全国自治体、特に過疎地域、少子高齢化が進む地域では人材不足が深刻で、こぞって移住者支援策を打ち出している。福祉だけではなく、医療、介護、第一次産業も、喫緊の課題。町はまず、児童デイサービス縄文の再開について、具体的にこういった移住者支援はできないか。

答 福祉支援課長 有資格者の移住促進計画の必要があると私も今、感じている。これは今まで検討をしていないものなので、地域の活性化へつながるように、今日の議員の意見を踏まえて、十分に検討をしたい。

議員研修(屋久島電工株式会社 安房川第2発電所の見学)

令和4年7月27日、屋久島電工株式会社の安房川第2発電所を見学させていただきました。島を支える水力発電の仕組みや、会社の成り立ちについてご説明いただき、発電所の内部まで見学をさせていただきました。議員からは、現行99.9%の水力発電を推進してほしいといった意見や、ダムの安全性について確認する質問がされました。私たちの暮らしに欠かせないライフラインを担ってくださる姿に、敬服いたしました。いつもありがとうございます。



説明してくださった植村さん、長野さん。ありがとうございました。

次は、
町民の声
議会の動向

町民の声

声 情報量が豊富になっているにも関わらず、文面などが簡潔に表記されていて、大変読みやすかった。各議員の質疑応答のやり取りも簡潔丁寧に書かれていて、議員の考え方も理解しやすく、発信の仕方も公正な印象を受けた。これまでは、話し合いや意見の寄せ合いができる健全さは、今の屋久島町議会にあるのか、と感じていたが、今回の議会だよりを見て、今までより議会の中身を透かして見ることができた。(一部抜粋)

丁寧に読み込んでいただき恐縮です。今後も、分かりやすい文面や公正な編集を心がけます。ありがとうございます。

声 安房総合センターの利用について、
①休日の使用でも、利用者が空調を調節できるようにしてほしい。
②設置しているピアノの調律等を適切に行ってほしい

広報委員会のLINE 充てにご相談をいただき、担当課にお繋ぎしました。空調の調節、ピアノの管理共に、前向きに対応していただけたことになりました。ご相談ありがとうございました。

声 一般質問の所は「議員本人の責任」にせず、校正すべき。
一般質問のコーナーに関しては、言葉の使い方等については、校正を行っております。ただし、一般質問は、議員本人の意見表明の場としての性格がございますので、ご本人の書きぶりを尊重しております。ご理解いただければと思います。



編集後記

今年の夏は特別に暑いですね。早く梅雨が明けたはずなのに、湿度が高く過ごしにくいです。日中の外仕事は例年通りにいかないという声もたくさん聞いています。それに加えて町内でコロナ感染が拡大しました。毎年状況が違ってきています。今年はまだ台風が来ていませんが、今後は台風などの災害が起きる可能性もあります。何が起こるか予測しにくいですが「備えあれば憂いなし」で無事に乗り切りたいものです。

渡邊 千護

議会の動向

日付	内容
6月 7日	第5回議会運営委員会
13日	第2回定例会開会（～22日まで） 第5回全員協議会
18日	2022 平和の祭典
20日	第2回屋久島町の交通の安全性と利便性向上 対策調査特別委員会
22日	第6回全員協議会
7月 1日	屋久杉土埋木対策協議会 屋久島空港利用促進協議会 屋久島高校振興支援委員会
5日	令和5年度公立高校生募集定員策定等に係る 地区説明会
25日	熊毛振興協議会要請活動（東京）～26日
27日	屋久島電工第2発電所見学会
8月 1日	第7回全員協議会
4日	種子島屋久島議会議員大会臨時会（鹿児島市） 熊毛郡議会議長会臨時総会（鹿児島市）
8日	屋久島空港利用促進協議会要望活動（東京） ～9日
16日	第8回全員協議会
30日	屋久島町交通対策調査特別委員会意見交換会

ご意見募集

広報委員会では、町議会に対する皆様のご意見を募集しています。生活のお困りごとや、町政への提言、取材の申し込み等、以下の方法によりご連絡ください。ご氏名、ご住所、ご連絡先、ご意見等の内容が分かるようお願いいたします。

郵送：〒891-4292 屋久島町小瀬田 849 番地 20
議会事務局（広報委員会）宛て
Mail：gikai@town.yakushima.kagoshima.jp
LINE：@599vfnm
（右のQRコードでも登録できます）



議会を傍聴しませんか

次の定例会の予定は、

9月8日 開会
9月9日～ 一般質問
9月20日 最終本会議

※都合により変更となる場合があります。

※傍聴の際は、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクの着用、手指の消毒にご協力をお願い致します。